依存症関連機関・団体紹介冊子について

目的：関係機関職員への広報周知及び依存症者本人・家族への情報提供のため

内容：自助グループや回復施設を中心とした紹介冊子の作成（体験談含む）

配布対象：①市町村　障がい福祉・生活保護・生活困窮者支援・児童福祉・高齢介護担当部署、保健センター、コミュニティソーシャルワーカー

　　　　　②地域包括支援センター

　　　　　③弁護士会、司法書士会、多重債務の相談窓口

　　　　　④保護司、民生委員、児童委員

　　　　　⑤府立高校　養護教諭

　　　　　⑥保健所

　　　　　⑦本人・家族

体裁：①まとめて作成…本編、資料編

　　　②依存症別に冊子を分けて作成…アルコール依存症本編、アルコール依存症資料編

　　　　　　　　　　　　　　　　　　薬物依存症本編、薬物依存症資料編

　　　　　　　　　　　　　　　　　　ギャンブル依存症本編、ギャンブル依存症資料編

・本編は表紙、裏表紙を入れて41ページです。

・ページ数を減らすために、「体験談やメッセージ」を含めて半ページにまとめると29ページになります。

・資料編は、20ページです。